

連続繊維施工管理士
研修会 及び 検定試験 ご案内
2019年 第3回 大阪会場

一般社団法人 繊維補修補強協会

1995年に発生した阪神淡路大震災による甚大な被害発生を契機に、国や自治体をはじめとして既存建物の改修による耐震化促進策が進められる中、2011年3月には、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の巨大地震（平成23年東北地方太平洋沖地震）が発生し、未曾有の大災害を引き起こしました。また2016年4月には熊本地方に震度7を記録する地震（平成28年熊本地震）が発生し大きな被害が生じています。このような大地震による人的、物的被害を最小限に抑えるために既存構造物の耐震補強が急務となっています。

その一方で、耐震偽装行為などにより耐震補強工事の品質に対する信頼性が揺らいでいる状況にあり、補強工事の施工品質に対する評価には一段と厳しい目が向けられています。

炭素繊維やアラミド繊維を用いた連続繊維シートによる既存構造物の補強工法は、居ながらの補強が容易なことなどから有力な工法として普及が進んでいますが、施工品質確保のためには、本工法を良く理解し、本工法特有の管理知識や施工技能を修得した経験ある技術者によって施工される必要があります。そのため、一般社団法人繊維補修補強協会では、国土交通省他関係機関のご指導の下、わが国で唯一の機関として「連続繊維施工管理士」と「連続繊維施工士」の2つの資格制度を運用し、連続繊維補強工事に携わる施工技術者の人材育成を進めています。これまでに両資格合わせて4,192名（2018年12月末現在）の認定技術者を輩出し、全国各地で連続繊維補強工事の施工品質向上を支援しています。

本資格制度に基づく認定技術者の活用は、次のとおり公的文書にも記載されています。

平成18年2月の建築基準法告示改正に際し、技術的助言として国土交通省住宅局建築指導課長より各都道府県に示達された「あと施工アンカー・連続繊維補強設計・施工指針」において当協会の認定技術者の活用が推奨されているほか、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「建築改修工事監理指針平成22年版（以降3年毎改訂）」及び国土交通省住宅局建築指導課監修の「2010年改定版 連続繊維補強材を用いた既存鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修設計・施工指針」等におきましても、当協会の「連続繊維施工管理士」「連続繊維施工士」の認定技術者による施工を原則とすることが示されています。

上記主旨に沿い、当協会では両資格に関し2019年に全6回の研修会及び検定試験を各地で開催する予定としていますが、連続繊維施工に携わる工事管理者を対象とした本年第3回の「連続繊維施工管理士研修会及び検定試験」を以下のとおり実施いたしますので、受講いただきたくご案内いたします。

なお、この研修会及び検定試験は、(一社)全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度(CPDS)のプログラム認定(5ユニット)を受けていますので、ご活用下さい。

【 連続繊維施工管理士 】

1. 研修会受講資格及び検定試験受験資格

次の各号の一つに該当する者

- ① 1級又は2級建築施工管理技士、1級又は2級土木施工管理技士、1級又は2級建築士、建設部門の技術士、のうち何れかの資格保持者（証明書の写しが必要）
- ② 「連続繊維施工士」の登録資格を有する者で、資格登録後に工事実務経験を1年以上有する者（所属事業所代表者の証明が必要）
- ③ 一般建設工事の工事管理実務経験を3年以上有する者（所属事業所代表者の証明が必要）

2. 研修会の内容

(1) 研修会

連続繊維補強工法についての基礎知識、材料及び施工方法等についての研修です。
この研修会の受講者でないと、検定試験は受験できません。

(2) 検定試験

研修会の最後に検定試験（筆記試験）を行います。

筆記試験： 四者択一式問題 30問 + 記述式問題 2問

(3) 開催日程

内 容	開 催 日 時	備 考
研 修 会	2019年 7月 6日 (土) 10:00~14:30	9 : 30より受付
検定試験	” 14:40~15:40	

検定試験には、鉛筆、消ゴム等の筆記用具をご持参下さい。

計算機は試験の際も持込可能ですが、スマートフォン・携帯電話等は利用できません。

(4) 会 場 マイドームおおさか 第1・第2会議室（8階）

大阪市中央区本町橋2-5

(TEL : 06-6947-4321)

(5) 定 員 50名（定員になり次第、締切ります。）

(6) 研修会受講料（テキスト等教材費を含む）及び検定料

区 分	研修会受講料及び検定料（消費税を含む）		
	研修会受講料	検定料	合計
一般社団法人 繊維補修補強協会 正会員（団体及び個人）	21,600 円	14,040 円	35,640 円
準会員（上記以外）	32,400 円	21,600 円	54,000 円

(7) この研修会及び検定試験は、(一社)全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度（CPDS）のプログラム認定を受けていますので、研修会終了後、受講証明書を発行いたします。

7. 2019年これからの研修会及び検定試験開催予定

【連続繊維施工管理士】

【連続繊維施工士】

第3回 大阪会場 7月 6日(土)

第2回 福岡会場 5月25日(土)

第4回 仙台会場 9月14日(土)

開催予定は変更することがあります。申込受け付け日程と併せて、協会ホームページ(<http://www.fir-st.com/>)でご確認のうえご参加ください。

[会場案内図]

マイドームおおさか 第1・第2会議室(8階)

〒540-0029 大阪市中央区本町橋2番5号

TEL 06-6947-4321



【お問い合わせ、連絡先】

一般社団法人 繊維補修補強協会

〒108-0014 港区芝5-26-20 建築会館6F

TEL: 03-3453-8001・FAX: 03-3453-8008

E-mail: senihoky@apricot.ocn.ne.jp

<http://www.fir-st.com/>

連続繊維施工管理士

2019年第3回研修会及び検定試験（大阪会場）申込書

（2019年7月6日（土）マイドームおおさかにて開催）

（太枠内を記入して下さい。）

受講・受験番号
※ B 3

受講・受験 区分	連続繊維施工管理士		正会員 (該当する方を○印で囲う) 準会員 (上記以外)	
申込者 氏名	フリガナ	男・女	生年月日	昭・平 年 月 日
勤務先 (協会からの連絡先)	会社名	フリガナ		写真を貼付 ヨコ 2.5cm タテ 3.0cm 写真を貼付 ヨコ 2.5cm タテ 3.0cm
		所属部署 (役職)		
	所在地	〒		
		電話	FAX	
現住所	〒 (電話)			
受講・受験 資格証明 (案内書1. 参照)	(案内書1. ①)	保有する資格名 (コピーを添付のこと)		
	(案内書1. ②、③)	工事管理経験年数 年 ヶ月		
		上記に相違ない事を証明します。 年 月 日		
		事業所名 代表者役職氏名 印		
	(案内書1. ②)	[連続繊維施工士資格を保有する場合は登録番号を記載して下さい] 登録番号:		

事務局記入欄	受講・受験資格	研修会	筆記試験	合 否
	判 定	判 定	判 定	判 定
	※	※	※	※